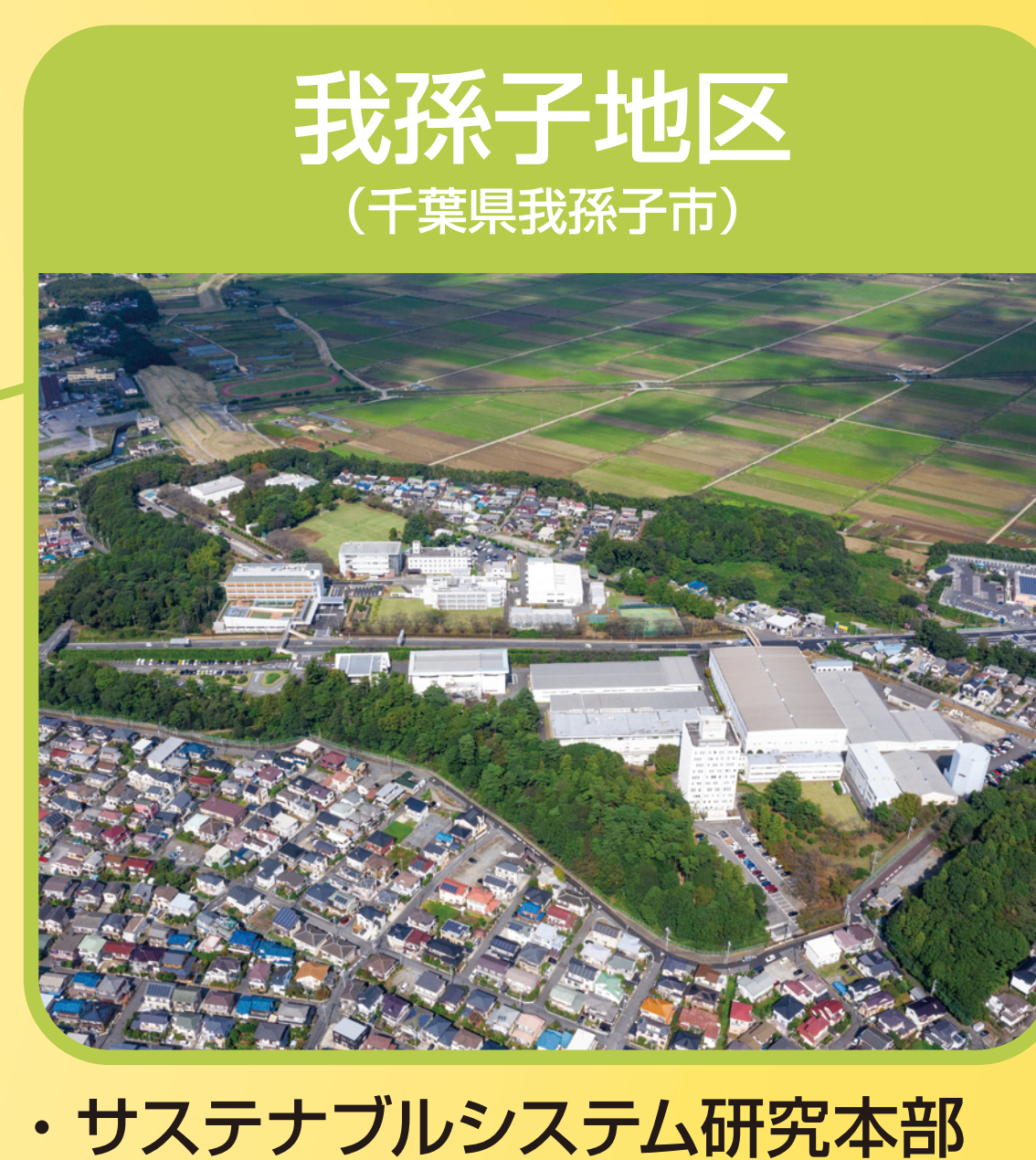
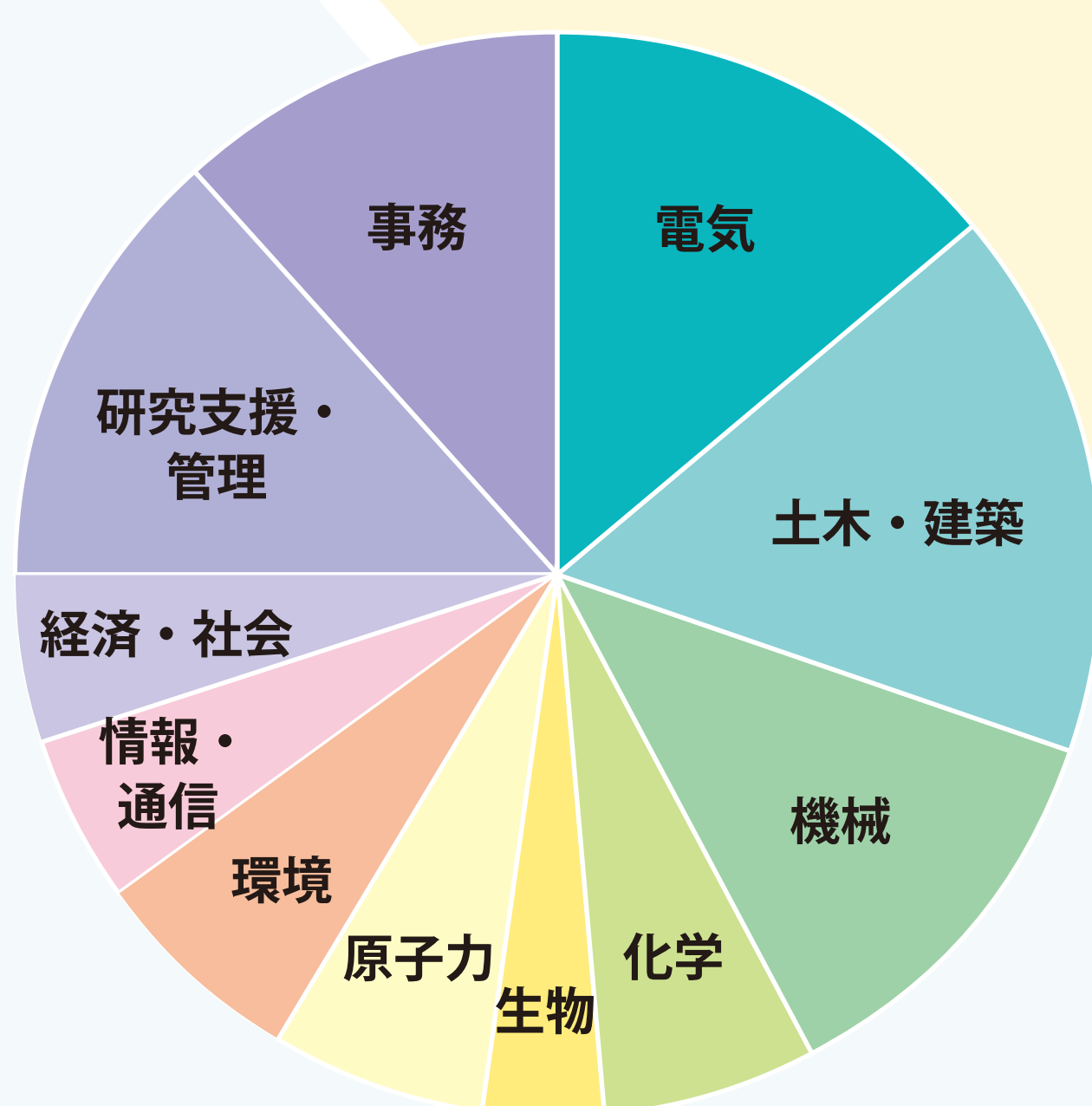


Q. 電中研って どんな研究所？

A. 電力中央研究所は、1951年（昭和26年）に『電力の鬼』と呼ばれた松永安左エ門によって日本の電気事業に関わる総合的な研究機関として創設されました。現在は「サステナブルなエネルギーで支える安全で豊かな社会」を2050年に日本がやりたい姿として、その実現に向けて研究を推進しています。



専門分野別人員構成



横須賀地区に2研究本部、我孫子地区に1研究本部を設置し、大手町地区の社会経済研究所、原子力リスク研究センターを加えた研究体制で電気事業が直面する課題に取り組んでいます。そして2050年に日本がやりたい姿を実現するために、レジリエントなエネルギーシステムの実現、再生可能エネルギーの導入拡大、広域連系システムの強化と安定運用などを目標に掲げて研究成果を創出し、社会実装に繋げていきます。

